

記入例

生計中心者（ご両親のうち所得の高い方）が請求者となり、受給者となります。

児童手当 認定請求書

		提出年月日 令和 6 ・ 〇 ・ 〇		※受付確認年月日 記入不要					
		※認定・却下年月日		※支給開始年月					
請求者	①（ふりがな） 氏名 （法人名等）	たいし たろう 太子 太郎		②性別 男 女 ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	平成 50 ・ 6 ・ 4 有 ・ 無				
	⑥住所 （法人の主たる事務所の所在地）	〒 671 - 1592 兵庫県揖保郡太子町鵜280番地1		④職業	（左欄と異なる場合に記入してください） （1～5月分は前年、6～12月分は本年） 〇〇〇市△△△町□□□1-2-3				
	⑦個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 8 7 6		⑧請求者の加入している 公的年金制度の種別 ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他（ ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください） （ ） 私立学校教職員共済 （ ） 国家公務員共済 （ ） 地方公務員等共済	（左欄と異なる場合に記入してください） （1～5月分は前年、6～12月分は本年） 〇〇〇市△△△町□□□1-2-3				
配偶者等	⑩（ふりがな） 氏名	たいし はなこ 太子 花子		⑫生年月日 昭和 平成 55 ・ 1 ・ 2 ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	（左欄と異なる場合に記入してください） （1～5月分は前年、6～12月分は本年） 〇〇〇市△△△町□□□1-2-3				
	⑪住所 （⑥と異なる場合）	〒 -		⑬職業	（左欄と異なる場合に記入してください） （1～5月分は前年、6～12月分は本年） 〇〇〇市△△△町□□□1-2-3				
	⑭個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 8 7 6		⑮請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印	記入不要				
⑯児童の兄姉等 （18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）	氏名	続柄	生 年 月 日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。 （⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人未満の場合は不要。）	※算定対象の場合に○印
	太子 一郎	子	平成 14・4・3	有 ・ 無	有 ・ 無	同 別	令和 年 月		記入不要
			平成 ・ ・	有 ・ 無	有 ・ 無	同 ・ 別	令和 年 月		記入不要
⑰児 童	氏名	続柄	生 年 月 日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 （別居の場合） 〇〇市〇〇区〇〇1丁 目・・・	※児童との関係 該当する場合に○印 ※第3子以降の場合に○印 ※3歳未満の場合に○印 ※左記以外の場合に○印 ※手当月額
	太子 次郎	子	平成 20・10・10 令和	有 ・ 無	同一維持	同 別	令和 年 月		
	太子 三郎	子	平成 2・3・8 令和	有 ・ 無	同一維持	同 別	令和 年 月		
			平成		同一		令和 年 月		
			令和		維持		令和 年 月		
⑱支払希望 金融機関	名称	預金種別	支店コード	支店名		口座番号		口座名義	※合計月額
	太子 銀行 金庫 信組 農協 漁協	普通・当座	1 2 3	太子		5 6 7 8 9 1 0		タイシ タロウ	記入不要

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。